

現場からの声

私のおくみ者が行方不明で、何のお役に立てるのか？  
ご迷惑をお掛けするおみこには、おらなないだろうか？  
そんな思いの中で参加させていただけました。

被災から2週間、まだまだ支援の手が必要としてい  
被災地の現状を自分の目で確かめることが出来たこと。  
被災されたそれぞれの家族が、この酷暑の中、汗と  
石臼ほりにまみれながらも肩を寄せ、力を合わせて励んで  
おられ、その生の声を聞かせていただけました。  
そして、ボランティアを受け入れる倉敷市のボランティア  
体制が素晴らしいこと。(手厚すぎて、返って申し訳  
なく思ってしまう程...)

まだまだ感じていることはありますが、本当に勉強させて  
いただきました。ありがとうございます。  
防災への意識を高め、これから出来る範囲で、お手伝い  
させていただけたいと思っています。

お世話になります。

お名前： 樋口 真由美	市町村名： 長野市
お名前の公開 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可※	